

科学的根拠に基づく薬物過量内服(OD) 対応研修

■概要

薬物過量内服（Overdose：OD）は、近年、誤服薬や自殺企図を背景に救急現場での対応件数が増加しています。とりわけ、薬局薬剤師は初期対応や地域医療との接点として重要な役割を果たす立場にありながら、体系的な教育の機会は限られてきました。

本研修は**薬剤師による OD 対応の現状と課題を科学的に分析した調査結果**をもとに開発された全国初の教育介入型プログラムです。OD に関する正確な知識、リスクの見極め、初期対応、多職種連携などを、**第一線の実務とエビデンスに基づき学べる貴重な機会**です。

■研修の目的・背景

- ・自殺企図や誤服薬による薬物過量内服（OD）は増加傾向にあり、薬局薬剤師の初期対応が重要です。
- ・本研修は、OD 対応に関する体系的な知識と実践力を、科学的根拠に基づいて習得できる全国初の試みです。

■学習目標

- ・OD の基礎知識、リスクとなる市販薬の理解
- ・実務で使える初期対応と他の医療機関との連携

■日時

2025 年 9 月 21 日（日）9:45～11:45

■形式

Zoom（オンライン）



■学びのポイント

- ・現場でよく使われる市販薬の過量内服リスクと特徴を把握できる
- ・OD が疑われたときの「最初の一手（判断・対応）」を身につけられる
- ・薬剤師としての役割と、地域医療・救急医療とのつなぎ方を学べる

■この研修はこんな方におすすめです

- ・市販薬の OD 相談への対応に不安がある
- ・地域薬局として、救急・在宅連携の視点を強化したい
- ・実務に役立つ教育研究に参加してみたい

■対象

薬局薬剤師を中心に、OD に関心のあるすべての薬剤師

■参加費

無料（科学研究費助成による）

■単位

日本薬剤師研修センター認定 1 単位申請予定

■プログラム

時間	内容・テーマ
9:45～10:00	受付登録、事前アンケート入力
10:00～10:45	講義①：薬剤師が担う急性薬物中毒への対応 ～地域・現場で果たす役割～ 鈴木 善樹 先生
10:45～11:30	講義②：薬物過量摂取症例に学ぶ急性中毒対応の基本 (齋藤 靖弘 先生)
11:30～11:45	まとめ・Q&A 事後アンケート入力

■講師紹介

- ・鈴木 善樹 （すずき よしき）先生
埼玉医科大学国際医療センター

クリニカルトキシコロジストとして急性中毒対応の最前線に立ち、OTC 医薬品による過量服薬などの社会的課題にも向き合い続ける。多領域にまたがる専門性と豊富な臨床経験を背景に、中毒医療における薬剤師の可能性を全国に発信中。



・齋藤 靖弘（さいとう やすひろ）先生

札幌東徳洲会病院 係長

救急専門薬剤師。博士（薬学）。札幌東徳洲会病院にて救急外来専任薬剤師として勤務し、薬剤起因性疾患・急性中毒対応に取り組むほか、後進の育成や救急薬学の普及に尽力。実践的知見と科学的視点を融合した教育・啓発活動を全国的に展開中。



■研修企画・設計

本研修は OD 対応に関する実務と研究の両面からのアプローチにより設計されています。名古屋市立大学大学院薬学研究科で救急領域の研究を行う齋藤将之が現場経験を活かし、薬局薬剤師に必要な知識と判断力が身につくよう構成しました。



■申込方法

1. 下記の URL または QR コードよりアクセスしてください。

○オンライン参加申込：

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd4EaiBB4snIT1758Kj7BaFWzaYJ1TdE9DDyqN-yYRCUp9E9Q/viewform?usp=header>



「Google Forms」に必要事項を記入の上、申し込みをお願いします

2. 受付完了のメールが届く場合がございます。入力内容に誤りがないか、あらかじめご確認ください。

- ・ 申込開始：2025 年 8 月 8 日 (金)
- ・ 申込締切：2025 年 9 月 18 日 (木)

■お問い合わせ

- ・ 主催：名古屋市立大学大学院 薬学研究科
- ・ お問い合わせ先（事務局）
名古屋市立大学薬学部 齋藤 将之
E-mail：masa.xaito@phar.nagoya-cu.ac.jp

■注意事項

- 本研修は科学研究費助成事業の助成を受けて実施しています。研修の参加は無料になりますが、講義の前後で本研修に関するアンケートを取らせていただきます。それに同意いただける方のみ聴講できます

■よくあるご質問

Q. 顔出し必須ですか？

A. カメラはオフでも構いません。クイズ形式で楽しくご参加いただけます。

Q. 薬物過量内服については初めてですが大丈夫ですか？

A. 基礎から解説しますので、経験不問です。

Q. 謝礼はどうやってもらえますか？

A. 研修後のアンケートにて確認し、後日ご案内します。

■参加特典

追加調査へのご協力者には謝礼（電子ギフト 500 円相当）あり

- 本研修終了後に、研修後の追加検証を依頼する場合があります。検証に参加いただき、正確に回答していただけた方には謝礼をお支払いいたします。参加いただける方は google form にてご回答ください。